



# 昭和30年度下半期の状況

財政白書

## 市財政はこの通り

昭和二十五年を機として、毎年累積して来た赤字は、あらゆる経費の削減や事業の抑制で僅かながらも減額してきてきた。特に昭和三十年度の下半期に、旧オートレース場用地を売却したことにより、一挙に赤字額の三分の一にも等しい額を解消できたことは、近年各府県市町村が赤字額を累加しつつあるとき、全国にも稀な成果を前途に明るい希望を得るにできた次第です。

### 一、下半期の予算の状況

一般会計の昭和三十年年度当初の予算は、前年度から更に一千万円を減じた三八三、九四七千円でありますが、上半期に事業の繰越等のため二億円を追加、9月30日現在で五八八、四八三千円となりました。

その後下半期には、都市計画事業等の国の事業量の決定があったり、し尿中継所の建設事業、学校病院施設の拡充等、市民の皆様に関係深い事業の実施のため七回に亘って合計約六千万円を追加更正することになったのです。

しかし、事業の進捗状況や、国の法律等の関係もあって、そのうち約二千四百万円を昭和三十一年度へ繰越すことになり、結局9月31日現在の最終予算額は、六二四〇三〇千円となりました。又特別会計においては、追加更正を行って、計三七八、七四六千円となり、一般会計と合わせ合計一〇〇二、七七七千円と成ったのであります。

### 二、収支の状況

(ア) 下半期の収支の状況  
一般会計の収入では、予算額の七九・五%、調定額の八七・三%に相当します。また歳出面では予算の八四・五%を執行しています。特別会計は、歳入合計は予算の七三・八%、調定額の九八・一%を執行しています。

(イ) 昭和二十九年年度の決算の状況  
一般会計 昭和二十九年年度の最終予算額は、追加更正額を合せて五七五、八五七千円余となつたのですが、この予算に対して収入したのは、三九二、五六六千円、昭和二十八年年度に較べると三、〇三六千円を増加しているものの一八三、二九一十千円の収入不足となります。また支出面では昭和二十九年年度より八、二五八千円少ない五八八、四八三千円を支出しており、対前年度対比で三、六六二千円の不足となり、これは前年度の才入から繰上充用することになりました。しかし、これを二十九年度の一年度だけで考えると、前年度の支払繰越額や事業の繰越額、或いはこれに伴う特定財源等を取支すれば、二千四百万円余の赤字を生じているという勘定になります。

又各特別会計では、病院会計を除く外は、すべて黒字であり、歳入歳出の合計では三百万円余の黒字となつています。

三、住民負担の状況  
市民税その他の一世帯当り及び一人当りの負担額は別記のとおりです。

四、公営事業の経理  
ア、競馬場事業  
昭和三十年年度の競馬場の開催回数及び収益金は、ほぼ前年度と同様の歩調をとっています。

イ、水道事業  
昭和三十年年度末現在の最終予算額は、一九、一九七千円、前年度より約四、五三〇千円の減少となりましたが、使用料の収入は、

## 芦屋テニスコート

### 第二期工事に入る

松浜公園内に新築成り、連日テニスコートにぎわつて居る。第二期工事に入ります。第一期工事は、7月中旬の予定で、第二期工事は、4月15日現在、敷地約四千平方メートルの整地を完了して現在非見えます。

## 加入者がふえると 福利もふえる

### 簡易保険増強運動を実施

只今大蔵省・日本銀行・貯蓄増強中央委員会協賛で簡易保険増強運動が実施されています。簡易保険も市民への加入者がふえれば、市民の福利増進ははかられます。芦屋郵便局では保険料の引下げにもなつて新加入運動を実施しているが加入者がふえれば簡易保険、郵便年金積立金運用法等の規則で掛金の一部が地方自治団体に低利で融資されるというわけ……芦屋市は学校施設・公営住宅・道路施設・し尿処理等と途に延び、長期融資で三千五百万円、短期融資で一億二千四百五十万円、借受けしているがこの融資についても市民各位の積極的な保険・年金の加入で増額されますから協力を

## 加入者がふえると 福利もふえる

### 簡易保険増強運動を実施

只今大蔵省・日本銀行・貯蓄増強中央委員会協賛で簡易保険増強運動が実施されています。簡易保険も市民への加入者がふえれば、市民の福利増進ははかられます。芦屋郵便局では保険料の引下げにもなつて新加入運動を実施しているが加入者がふえれば簡易保険、郵便年金積立金運用法等の規則で掛金の一部が地方自治団体に低利で融資されるというわけ……芦屋市は学校施設・公営住宅・道路施設・し尿処理等と途に延び、長期融資で三千五百万円、短期融資で一億二千四百五十万円、借受けしているがこの融資についても市民各位の積極的な保険・年金の加入で増額されますから協力を

昭和30年度各会計収入支出額対照表 (31.3.31現在) (単位千円)

区分	予算額		収入済額	支出済額	対照率		
	当初	追加更生			収入	支出	収入
一般市営地	383,947	240,083	624,030	495,993	79.5%	527,244	84.5%
特別会計	28,653	544	29,197	31,634	108.3%	19,220	65.8%
合計	412,600	240,627	653,227	527,627	82.5%	546,464	83.6%

昭和29年度各会計決算額 (単位千円)

会計区分	最終	調定額	収入額	支出額	対照率	
					収入	支出
一般市営地	575,585	449,379	392,566	526,228	87.4%	87.4%
特別会計	33,727	31,790	30,763	26,501	91.2%	96.8%
合計	609,312	481,169	423,329	552,729	89.2%	92.2%

市民の負担

年度	市民税		納納繰越額		赤字負担額		公債現任高		市税総額	
	一世帯	一人当	一世帯	一人当	一世帯	一人当	一世帯	一人当	一世帯	一人当
昭和28年度	11,324	2,890	1,463	373	10,911	2,836	8,243	2,185	20,743	5,293
昭和29年度	8,953	2,374	1,896	503	9,310	2,468	9,046	2,399	19,468	5,162
昭和30年度	12,327	2,803	1,562	355	-	-	11,769	2,676	25,454	5,792

【注】人口数・世帯数は昭和28、29年…住民登録、30年…国勢調査による。

副委員長 伊藤秀三(芦屋東山手)  
幹事 朝比奈泰太郎(打出山手)  
倉本金四郎(〇) 杉本義晴(打出山手) 三田谷啓(〇)  
仲井博二(打出山手) 井上好三郎(芦屋西) 曾野伊喜余(〇)  
藤原重也(芦屋東山手) 西山伝三郎(芦屋東山手) 長谷川(芦屋西山手) 松代(芦屋西山手) 坂原孝一(芦屋西中央)

(3) 防犯協会役員推選の件  
ついでに前委員長長久保兵衛氏に市より感謝状の贈呈、市政懇談会あり四時半閉会。

第30回幹事会(4月28日19時於市役所) 増田委員長以下12幹事、事務局が参集し、新年度の運営方針について種々意見を交換した。

芦屋地区懇談会(4月30日19時於芦屋会館) 地元より委員、一般市民を交へ20教民、委員長、事務局、市長、庶務課長ら出席。井上幹事司会で、各町よりの要請事項を当局に伝えたが、市長またこれら地元の声を市政に反映させることを約した。

芦屋西中央地区懇談会(5月16日19時於吉神社) 地元町町の多数委員有志市民を合せて20名、委員長、二幹事、事務局、市長、人事、衛生、土木課長ら出席。叙原幹事司会で、地元の諸問題を市当局に要望した。なお各町委員は津川、川西、清水、前田各町が一致して町自治組織を早急に結成するよう申し合わせた。

5月の 〇下泉重吉 教師のための生物学 〇横山光夫 原色日本標本図鑑(牧野信司) 原色標本図鑑(大岡昇平) サルツブルクの小枝(井上靖) 悪い蝶(牧野史場) 大阪方言事典(木原均) 砂漠と水への探険(窪田章一郎) 和歌文学(相良守次) 芸形象の心理(戸田貞三) 社会心理学(横川敏雄) 野鳥の研究(山中康雄) 雑学(沼田金四郎) 被服管理(井伊谷綱一) 化学工学論(宇野野藤正) 育児学(安松宗三) 応用昆虫学(中村資太郎) 造林学(加藤清) 畜産学(井本松等) 対する大人の愛情と理解、それによつて善導と環境浄化の努力が推進運動は、この趣旨を徹底し、実践するための関係機関が一丸となつて全国的に展開されているものと期待する。

青少年をいあわせに  
児童犯罪といえは、すくなく二十歳前の少年犯罪を連想する。今日、少年の環境は青少年を過まらざるやうに状態にあり、青少年を健全に成人させるためには、彼等に対する大人の愛情と理解、それによつて善導と環境浄化の努力が推進運動は、この趣旨を徹底し、実践するための関係機関が一丸となつて全国的に展開されているものと期待する。

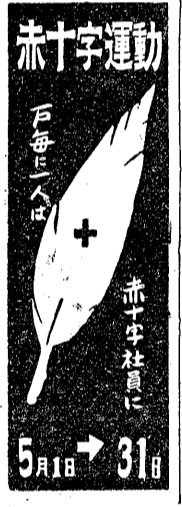
エフスの予防注射  
恐しい腸・パラチフスの流行する季節が近づきました。満三歳から六〇歳までの健康者は全部(小中学生は学校で)必ず予防接種をうけて下さい。すでに終わった第一回は都合悪かつた方は予備の日もありますから第二回からせよ。

自衛官募る  
防衛庁では31年度第2次として二等陸士約九千名、二等海士約千五百名、二等空士約九百名を募集。資格は昭和26年9月2日以前に満15歳以上の男子。受付は6月15日まで申込、志願案内、志願書は市役所庶務課へ、試験は7月6日、20日。

市政上の事情やご意見は、市広報係(電話二二二)へ何でも、いつでも。

5月の 〇下泉重吉 教師のための生物学 〇横山光夫 原色日本標本図鑑(牧野信司) 原色標本図鑑(大岡昇平) サルツブルクの小枝(井上靖) 悪い蝶(牧野史場) 大阪方言事典(木原均) 砂漠と水への探険(窪田章一郎) 和歌文学(相良守次) 芸形象の心理(戸田貞三) 社会心理学(横川敏雄) 野鳥の研究(山中康雄) 雑学(沼田金四郎) 被服管理(井伊谷綱一) 化学工学論(宇野野藤正) 育児学(安松宗三) 応用昆虫学(中村資太郎) 造林学(加藤清) 畜産学(井本松等) 対する大人の愛情と理解、それによつて善導と環境浄化の努力が推進運動は、この趣旨を徹底し、実践するための関係機関が一丸となつて全国的に展開されているものと期待する。

学校施設組合より  
お願ひ二つ(1) 出資金お払込の際、お返金は支那銀行に必ずお明記して下さい。(2) 出資、償還等のお問合せの場合、は出資証券の番号をお申出下さい。事務局への電話連絡は六〇〇八番へ。



赤十字社に  
5月16日 31日

赤十字社に  
5月16日 31日